



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月8日  
東

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所  
コード番号 5189 URL <http://www.sakura-rubber.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 遠藤 聡 (TEL) 03-3466-2171  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,523	27.9	352	—	330	—	213	910.5
2023年3月期第3四半期	5,101	6.5	△77	—	△95	—	21	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 302百万円(938.0%) 2023年3月期第3四半期 29百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	110.41	—
2023年3月期第3四半期	10.93	—

(注) 2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しています。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,265	8,016	56.2
2023年3月期	16,323	7,763	47.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 8,016百万円 2023年3月期 7,763百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

- 2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
- 2024年3月31日を基準日とする2024年3月期の期末配当は、当該株式分割の影響を考慮して、当該株式分割後の株式数を基準としています。
- 2024年3月期における株式分割前基準による1株当たり年間配当金の予想は100円です。
- 最近の業績動向を踏まえ、2024年3月期の期末配当予想を修正しております。詳細につきましては、2024年1月23日公表の「通期連結業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	6.6	660	55.0	630	54.0	410	30.5	211.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

- 1) 当社は2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期通期の1株当たり当期純利益は、当該株式分割の影響を考慮した数値を記載しています。
- 2) 最近の業績動向を踏まえ、2024年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2024年1月23日公表の「通期連結業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
  - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	2,024,000株	2023年3月期	2,024,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	89,311株	2023年3月期	89,044株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	1,934,831株	2023年3月期3Q	1,935,016株

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行株式数、期末事故株式数、期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書(第3四半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復やインバウンド消費の増加、需要や生産の持ち直しによる企業収益の改善などを要因として、緩やかな景気回復基調にあります。一方、国内では物価高による需要減少の懸念や人手不足の深刻化、海外では各国の金融政策や長期化する地政学リスクの影響など、先行きへの警戒感が強まる状況で推移しております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、引き続きお客様に満足される製品・サービスの提供により、安心・安全な社会の維持に貢献するべく事業活動を行うとともに、生産体制の見直し、原価構造の改善、売価の再設定、働き方の改善等の課題に取り組んでおります。

その結果として、売上高は6,523百万円（前年同期比27.9%増）、営業利益352百万円（前年同期は77百万円の営業損失）、経常利益330百万円（前年同期は95百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益213百万円（前年同期比910.5%増）となりました。

売上高は、消防・防災事業、航空・宇宙、工業用品事業ともに前年同期と比べ増加しております。

利益面は、前期に続き原材料価格の高騰などの影響は大きいものの、売上高の確保と工場稼働率向上に伴う原価率の改善を要因として、収益性が大幅に良化しております。

第3四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## &lt;消防・防災事業&gt;

消防ホース・消火栓ホースの販売は、概ね前年同期と同水準で推移しております。また、大口径金具及び大量送水ホースの販売が第3四半期の売上高へ寄与しております。資機材では、第1四半期に前期持ち越し案件と安全対策資機材などの大口案件が重なり、販売の増加となっております。前期持ち越し案件は、半導体不足等による消防用車両の供給遅れに起因しており、車両積載向け資機材の販売増が中心となっております。なお、消防・防災事業では、顧客予算との関係から売上高は下期に集中する傾向にあります。利益面では、上記販売増を要因として固定費を吸収し、当期は第3四半期の段階で利益計上を達成しました。その結果、売上高3,266百万円（前年同期比34.0%増）、セグメント利益（営業利益）は38百万円（前年同期は103百万円のセグメント損失）となりました。

## &lt;航空・宇宙、工業用品事業&gt;

航空・宇宙部門は、前期からの受注回復が継続しており、大型機のエンジン部品及び配管類などの金属製品のほか民間機用ゴムシールの販売も伸びております。そのほか、補用品の販売も当初計画を上回って推移しております。工業用品部門では、引き続き原油貯蔵施設向けタンクシールの交換需要が多く、販売が増加しております。利益面では、工場稼働率の向上が大きく寄与し原価率が改善したことから、前年同期比で大幅に増益となりました。その結果、売上高は2,883百万円（前年同期比26.1%増）、セグメント利益（営業利益）は437百万円（前年同期比177.1%増）となりました。

## &lt;不動産賃貸事業&gt;

売上高は順調に推移しております。利益面では、減価償却費の減少などを要因として前年同期に比べ増益となっております。その結果、売上高は373百万円（前年同期比1.1%減）、セグメント利益（営業利益）は100百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産

当第3四半期連結会計期間における流動資産は9,930百万円（前連結会計年度末比1,994百万円減）となりました。主として、棚卸資産が841百万円増加した一方、現金及び預金が289百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が3,073百万円それぞれ減少したことによるものです。また、固定資産は有形固定資産の取得、売却等により4,334百万円（前連結会計年度末比63百万円減）となりました。

この結果、資産合計は14,265百万円（前連結会計年度末比2,058百万円減）となりました。

### ② 負債

当第3四半期連結会計期間における流動負債は3,481百万円（前連結会計年度末比2,509百万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が2,179百万円減少したことによるものです。また、固定負債は2,767百万円（前連結会計年度末比198百万円増）となりました。

この結果、負債合計は6,248百万円（前連結会計年度末比2,311百万円減）となりました。

### ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間における純資産は8,016百万円（前連結会計年度末比253百万円増）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益213百万円による増加と剰余金の処分48百万円による減少が要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）通期の連結業績予想および期末配当予想を修正しております。詳細につきましては、2024年1月23日に公表いたしました「通期連結業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,022,502	2,732,614
受取手形、売掛金及び契約資産	5,661,520	2,588,038
電子記録債権	409,351	747,770
商品及び製品	212,860	555,820
半製品	482,630	659,448
仕掛品	1,432,245	1,703,683
原材料及び貯蔵品	585,679	635,836
その他	124,347	310,780
貸倒引当金	△5,817	△3,283
流動資産合計	11,925,320	9,930,709
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,575,405	1,488,894
土地	1,490,366	1,490,366
その他（純額）	433,326	429,927
有形固定資産合計	3,499,098	3,409,188
無形固定資産	22,572	21,377
投資その他の資産		
投資有価証券	296,962	404,988
その他	579,656	499,011
投資その他の資産合計	876,619	904,000
固定資産合計	4,398,290	4,334,566
資産合計	16,323,611	14,265,276

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,834,986	655,608
電子記録債務	560,584	637,812
短期借入金	820,000	810,000
1年内償還予定の社債	220,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	589,027	788,767
未払法人税等	175,684	4,387
賞与引当金	249,019	90,521
役員賞与引当金	40,000	-
その他	501,835	474,329
流動負債合計	5,991,137	3,481,427
固定負債		
社債	20,000	110,000
長期借入金	1,446,827	1,394,109
役員退職慰労引当金	239,542	261,223
退職給付に係る負債	560,671	560,243
資産除去債務	13,143	13,370
その他	288,841	428,231
固定負債合計	2,569,026	2,767,178
負債合計	8,560,163	6,248,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	7,148,043	7,313,301
自己株式	△173,794	△174,270
株主資本合計	7,765,679	7,930,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,701	173,519
退職給付に係る調整累計額	△100,933	△87,309
その他の包括利益累計額合計	△2,232	86,210
純資産合計	7,763,447	8,016,671
負債純資産合計	16,323,611	14,265,276

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	5,101,729	6,523,072
売上原価	3,973,301	4,872,862
売上総利益	1,128,428	1,650,210
販売費及び一般管理費	1,205,725	1,297,964
営業利益又は営業損失(△)	△77,297	352,245
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	8,907	10,687
受取地代家賃	10,678	11,509
貸倒引当金戻入額	1,166	2,534
その他	5,620	5,076
営業外収益合計	26,381	29,816
営業外費用		
支払利息	31,123	28,225
社債利息	484	434
為替差損	10,087	12,859
社債発行費	-	2,859
その他	2,663	7,210
営業外費用合計	44,358	51,590
経常利益又は経常損失(△)	△95,274	330,472
特別利益		
固定資産売却益	177,714	-
特別利益合計	177,714	-
特別損失		
固定資産除売却損	5,657	1,716
事業構造改善費用	32,862	-
特別損失合計	38,520	1,716
税金等調整前四半期純利益	43,919	328,755
法人税、住民税及び事業税	29,443	59,572
法人税等調整額	△6,666	55,551
法人税等合計	22,777	115,123
四半期純利益	21,141	213,631
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,141	213,631

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	21,141	213,631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,462	74,817
退職給付に係る調整額	9,422	13,624
その他の包括利益合計	7,960	88,442
四半期包括利益	29,102	302,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,102	302,073
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	2,436,705	2,287,230	75,769	4,799,705	—	4,799,705
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,436,705	2,287,230	75,769	4,799,705	—	4,799,705
その他の収益	—	—	302,023	302,023	—	302,023
外部顧客への売上高	2,436,705	2,287,230	377,793	5,101,729	—	5,101,729
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,436,705	2,287,230	377,793	5,101,729	—	5,101,729
セグメント利益又は損失(△)	△103,324	157,775	98,327	152,778	△230,075	△77,297

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△230,075千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	3,266,103	2,883,340	77,940	6,227,384	—	6,227,384
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	3,266,103	2,883,340	77,940	6,227,384	—	6,227,384
その他の収益	—	—	295,688	295,688	—	295,688
外部顧客への売上高	3,266,103	2,883,340	373,628	6,523,072	—	6,523,072
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,266,103	2,883,340	373,628	6,523,072	—	6,523,072
セグメント利益	38,400	437,252	100,187	575,840	△223,594	352,245

(注) 1 セグメント利益の調整額△223,594千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。